



まち発見レポート

斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介します。
また、皆さんからも情報を募集しています。

図 政策推進課 魅力創造係 ☎ 0152-26-7708 内線 214

斜里町キッズたちが大奮闘！

全道大会に出場した知床アスリートクラブは、町内在住の小学3～6年生の児童9名が所属する陸上クラブで、上位入賞や自己ベストを記録するなど大健闘しました。

斜里町サッカースポーツ少年団は、全道少年U-10サッカー北北海道大会に2年連続で出場し、ベスト8という成績を収めました。(斜里町在住の小学3・4年生の児童15名)。表敬訪問では、両チームがそれぞれの大会で得た経験と今後の意気込みを力強く語ってくれました。



1



2



3



4

↑ 1・2 「知床アスリートクラブ」の皆さん
→ 3・4 「斜里サッカースポーツ少年団」の皆さん



テープカットの様子



産業まつり 今年也大盛況！

9月28日(日)、ゆめホール知床特設会場で「しれとこ産業まつり」が開催されました。会場では、大人気の各種無料提供のほか、斜里町の農産物・特産品、友好都市・弘前市によるりんご等の販売が行われたほか、吹奏楽やダンス発表など盛りだくさんの内容でご家族連れやお友達同士など、老若男女問わず多くの方が来場されました。イベント日和となったこの日、斜里町の秋の味覚を堪能しながら五感を通して斜里の魅力を感じることにできるにぎやかなひと時となりました。

知床サステナブルフェスが開催

10月11日(土)・12日(日)の2日間、知床自然センターで「知床サステナブルフェス2025」が開催されました。今年のテーマは「つながってくと、きっとよくなる」。馬と一緒に森づくり現場の見学ツアーや、鮭について学ぶ「SALMON STUDY TOUR」をはじめ、ツリーイングやサイクリングなど、自然をたっぷり体感できるアクティビティが行われました。知床の豊かな自然の中で、人と自然、そして人と人とのつながりを改めて感じることができた、あたたかな2日間となりました。



馬搬を学ぼう



SALMON STUDY TOUR



植樹祭 しれとこ森の集い



ツリーイング

しれとこざい だん 知床財団だより

2025年11月号
No.106



知床財団は、知床の自然を「知り・守り・伝える」ために斜里町と羅臼町が設立した財団です。
野生動物対策や調査研究、森づくり、環境教育活動等を行なっています。

知床財団・活動レポート！

秋は知床の自然の魅力や知床財団の活動を「伝える」イベントが盛りだくさん。今回は斜里町で行われた斜里っ子自然教室と、旭川市・旭山動物園でのイベントについてご報告します。

斜里っ子自然教室 9/13 実施

秋晴れの中、知床の森に子どもたちの歓声が響きわたりました。

2021年から行っている斜里っ子自然教室に、斜里町に住む4名の子どもたちが参加してくれました。

知床の森の中で、葉っぱの匂いを嗅いだり、虫を探したりするネイチャービンゴで大歓声を上げながら、ポンホロの森の中で楽しく遊び、森の大切さを感じてくれました。

普段の生活では体験できない貴重な経験をした子どもたちは、来年の知床自然教室への参加に意気込みを語ってくれました。斜里っ子自然教室では、自然とのふれあいを通して、知床の素晴らしさを感じながら、森を守ることの大切さを考えてもらう一日になりました。



旭山動物園 あにまるハッピーマーケット 9/20-21 実施



今年も旭山動物園の「あにまるハッピーマーケット」に出展させていただきました。このイベントは様々なグッズを通して環境保全に興味を持ってもらうことを目的としたイベントです。

知床財団のオリジナルグッズの販売やスライドトーク「えぞひぐま館」の前でのヒグマトークなど様々な方法で知床やヒグマの普及啓発をさせていただきました。

ヒグマの「すなすけ」を前に行ったヒグマトークでは会場で約40名が参加し、またライブ配信でも多くの視聴者がコメントを寄せながら参加してくださいました。実際の動物を前にしたトークはみなさんの関心を引きつけると同時に、私たちの活動を広く伝える良い機会となりました。

